

全国は一つ

比例代表で5議席絶対確保 得票650万票以上の実現を 参院選活動交流ニュース

No.1 2013年3月7日 日本共産党国会議員団東海ブロック事務所 名古屋市中区新栄三丁目12-27 (電話)052-264-0833 (FAX)052-264-0850

井上議員(参院比例候補)、守山区、伊勢市で訴え

井上さとし参院議員(比例代表候補)は2、3日、名古屋市守山区と三重県伊勢市で、参院選と市長選・市議補選、市議選の勝利を訴えました。



井上氏は2日、名古屋市長選と守山区の市議補選(いずれも4月21日投票)と参院選の勝利をめざす守山区演説会に参加し、もとむら伸子参院愛知選挙区候補、くれまつ順子市議補選候補(前市議)と訴えました。革新市政の会の柴田たみお市長候補もあいさつしました。

井上氏は「河村市長が行った福祉切り捨てはもともと自民党など『オール与党』がしてきたこと」と批判。「古い自民党政治の復活でも、河村市政の継続でもなく、柴田市長で新しい市政の実現を」と呼びかけ、「市議会でも国会でも国民の声を代表してがんばりぬくのが日本共産党。参院比例で必ず5議席の獲得を」と力をこめました。

3日の伊勢市の党後援会のつどいに参加した井上氏は、中川たみひで参院三重選挙区候補と黒木きよはる市議、楠木ひろひこ党伊勢市市民運動部長と訴えました。

井上氏は、国民の願いに反して暴走を始めた安倍内閣に対し、国会で日本共産党だけが対案を示して正面から対決していると強調。大企業の内部留保を労働者に還元すべきという党の主張に共感が広がるなど、党の積極的提案が政治を動かしつつあるとのべて、参院選と市議選の勝利を訴えました。



医療・介護拡充を訴える宣伝を激励 井上議員 名古屋

井上議員は3日、もとむら愛知選挙区候補とともに名古屋市内で行われていた医療・介護関係者による「ドクター・ナース・介護ウェーブ」の宣伝、署名活動に取り組む人たちを激励し、自らもマイクを持って社会保障拡充を訴えました。

